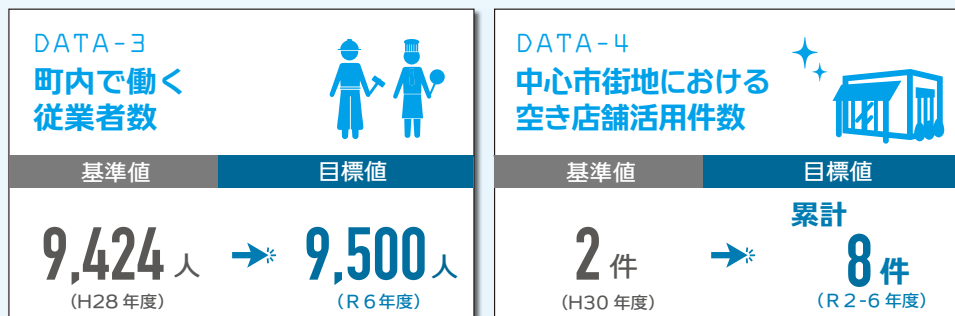


削減可能性都市を  
**吹き飛ばせ!**

# 若者が働く場を創出せよ

損して得取れ! 思い切った投資が必要では?



**空き店舗の活用補助金**  
Q 条件の緩和をすべきではないか。  
A 昨年度、補助に至らなかったことを踏まえ、補助制度を見直しました。駅周辺の商業地域に限定されていた対象地域を若干拡大するとともに、新たに東小川の近隣商業地域にも拡大します。

**ひびく**  
Q どのような「ひびく」を進めていくのか。  
A 人口減少に負けない魅力あるまちづくりの実現のため、(仮称)小川町フォーラムを開催し、町が目指すべき方向を確認しています。賛同された方々で実行委員会をつくり、それぞれの得意分野を活かして事業を実施していただきます。実行委員会をプロポーザル方式で募集します。



**実感!** 女性客を意識した店づくりを目指したのですが、幅広くご利用いただいております。地元の皆さんが快く受け入れてくださっている、と実感しています。

補助をしていただき感謝していますが「先にいただいたかった」というのが本音。「週5日の昼営業を2年間続ける」の補助要件、少々厳しいと思います。



**本音は**

「安定した収入」と「やりがいのある仕事」が必須。既に、人手不足による若者争奪戦は始まっている。

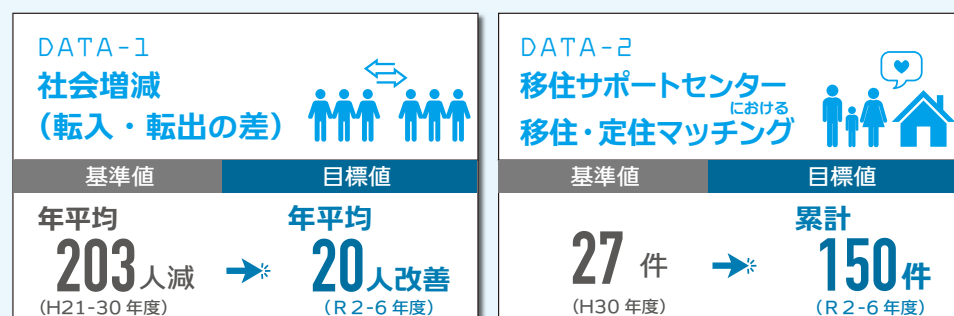
▼こちらもチェック!  
町HP「創業支援」



削減可能性都市を  
**吹き飛ばせ!**

# まずは社会減を改善せよ

転出者の声を聴け! そしてUIターンへつなげよ



**空き家活用促進補助金**  
Q 契約に至った物件の改修費は、いくら補助されるのか。  
A 空き家バンクに登録し購入した場合、基本補助額は20万円です。加算要件で40歳未満の移住者には10万円、小川町立地適正化計画の居住誘導区域内の空き家には10万円を考慮しています。

**TJライナー利用補助**  
Q 転入者に対し「TJライナーの座席指定券」の補助(月7500円を限度)をするようだが。  
A 町ホームページ・公式ツイッターや、移住サポートセンター! モザートなど、町外の方が多く訪れる場所での情報を発信していきます。空き家バンク・空き家活用補助金と組み合わせ、居住誘導と定住促進を図ります。



**一工夫**

移住者への手厚い補助は大変良いことですが、定住者にも一工夫ほしいですね。女性の働き方改革、時間制約が多い子育て世代の働く場所が多くあればいいと思います。

人口減少を少しでも食い止める事業として大賛成! 移住希望者と物件オーナーとのマッチング件数増加のために1人でも多くの町民に関心を持ってほしいですね。



**大賛成**

キーワードは「小川町ファンづくり」。都心への利便性や自然豊かな住環境を、どこで誰に発信するかがカギ。

# 移住・定住・関係人口の拡大

▼こちらもチェック!  
小川町移住サポートセンター

